

宮崎労働局発表  
令和6年8月30日解禁

【照会先】  
宮崎労働局職業安定部  
部長 伊藤 昌史  
職業安定課長 矢野 昌字  
地方労働市場情報官 久保 紘一  
(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和6年7月分)

令和6年7月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、1.29倍と前月より0.04ポイント上昇。  
有効求人倍率は、109ヶ月連続で1倍台を維持。  
正社員有効求人倍率(原数値)は、1.10倍と前年同月より0.03ポイント低下。  
雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、求人の見直しなどにより求人が緩やかに減少している。今後物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- ・令和6年7月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月より0.04ポイント上昇。
- ・【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で3.1%減、前年同月比(原数値)で0.6%減。
- ・【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で0.3%減、前年同月比(原数値)で9.2%減(12ヶ月連続減少)。
- ・【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)0.3%減、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)4.6%減となった。

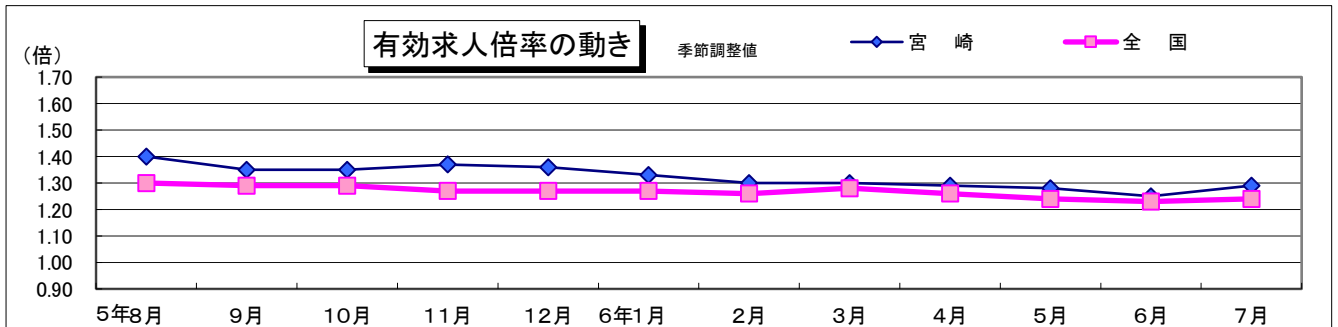
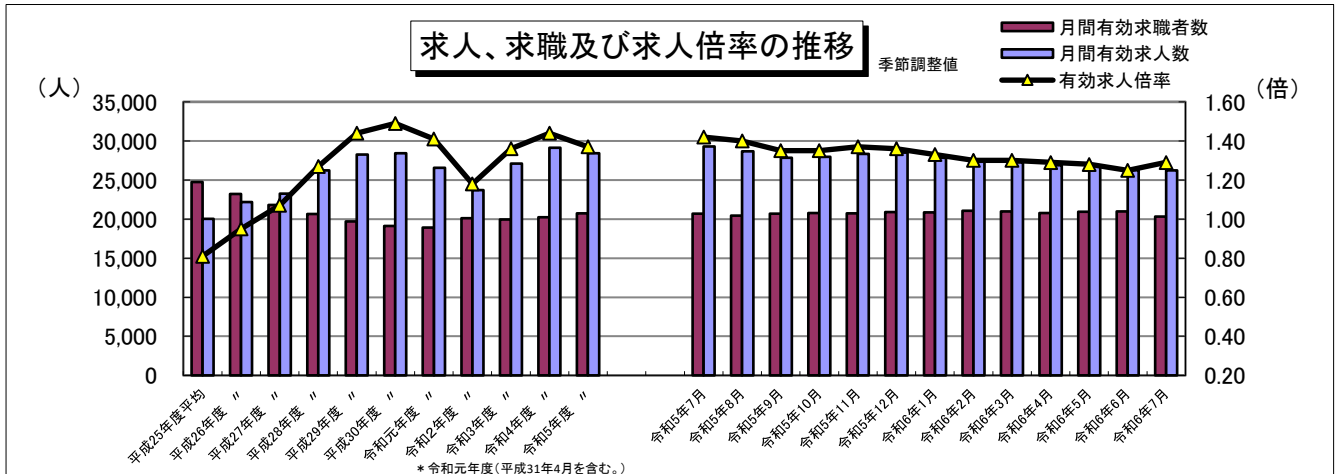
本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比3.1%減少し、有効求人数(同)は前月比0.3%減少した結果、前月より0.04ポイント上昇し、1.29倍となった。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で0.3%(12人)減少となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で0.6%(117人)減少と18ヶ月ぶりの減少となっている。

新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が3.3%(35人)減、離職者は3.0%(77人)増、無業者が15.2%(54人)減となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は1.1%(6人)減となっている。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で4.6%(469人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で9.2%(2,616人)の減少で12ヶ月連続減少となっている。

新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中9産業で増加となった。サービス業(他に分類されないもの)で11.9%(171人)増、建設業で14.5%(94人)増となる一方、情報通信業で40.4%(260人)減、医療、福祉で8.2%(252人)減等(18産業中9産業で減少)となったことから、全体で4.6%(469人)の減少となった。



有効求人倍率<季節調整値、倍>

	令和5年					令和6年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
宮崎	1.40	1.35	1.35	1.37	1.36	1.33	1.30	1.30	1.29	1.28	1.25	1.29
全国	1.30	1.29	1.29	1.27	1.27	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23	1.24

○季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。

(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

## 1. 新規求職の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,038人で4.1%(173人)減少となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和5年					令和6年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求職数	4,320	4,524	4,432	4,377	4,520	4,428	4,576	4,326	4,357	4,470	4,211	4,038
前月比	0.8%	4.7%	-2.0%	-1.2%	3.3%	-2.0%	3.3%	-5.5%	0.7%	2.6%	-5.8%	-4.1%

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

## 2. 新規求人の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求人数】(季節調整値)は、9,482人で5.1%(458人)増加となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和5年					令和6年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
新規求人	9,590	9,631	10,048	9,886	9,619	9,463	10,034	9,567	9,263	9,564	9,024	9,482
前月比	-8.2%	0.4%	4.3%	-1.6%	-2.7%	-1.6%	6.0%	-4.7%	-3.2%	3.2%	-5.6%	5.1%

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

## 3. 職業紹介状況について(パートを含む)<原数値>

<数値の対比は前年同月比>

○【職業紹介状況】は、紹介件数が120件(3.2%)減の3,621件となり、就職件数は3件(0.2%)減の1,568件となった。就職率(対新規求職者)は、前年同月と同数の39.1%となった。

就職(パートを含む、件)

就職件数	令和4年					令和5年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	1,532	1,551	1,605	1,534	1,325	1,282	1,706	2,288	1,769	1,763	1,748	1,571
対前年同月比	令和5年					令和6年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	1,413	1,645	1,685	1,494	1,310	1,357	1,745	2,183	1,771	1,831	1,642	1,568
	-7.8%	6.1%	5.0%	-2.6%	-1.1%	5.9%	2.3%	-4.6%	0.1%	3.9%	-6.1%	-0.2%

就職率	令和4年					令和5年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	36.8%	37.7%	38.5%	40.1%	44.6%	27.2%	37.4%	46.6%	29.5%	35.9%	41.1%	39.1%
就職率	令和5年					令和6年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
	35.0%	38.4%	38.5%	40.6%	41.5%	27.7%	37.7%	47.1%	28.4%	38.3%	41.8%	39.1%

## 4. 正社員有効求人倍率の動き<原数値>

○【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.10倍となり、前年同月比で0.03ポイント低下。  
R6.7月…正社員有効求人数 13,339人 常用フルタイム有効求職者数12,143人  
R5.7月… “ 14,025人 “ 12,406人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和6年10月1日(火)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	令和6年7月	令和6年6月	対前月 増減率(差) (%)	令和5年7月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効求職者数(人)	20,877	21,806	—	20,994	▲0.6
季節調整値	* 20,334	* 20,975	▲ 3.1	20,683	▲1.7
2 新規求職申込件数(件)	4,009	3,924	—	4,021	▲0.3
3 月間有効求人数(人)	25,924	25,693	—	28,540	▲9.2
季節調整値	* 26,223	* 26,290	▲ 0.3	29,315	▲10.5
4 新規求人数(人)	9,666	8,844	—	10,135	▲4.6
5 紹介件数(件)	3,621	3,893	/	3,741	▲3.2
6 就職件数(件)	1,568	1,642		1,571	▲0.2
7 就職率(6/2)(%)	39.1	41.8		39.1	0.0
8 充足数(件)	1,511	1,553		1,507	0.3
9 充足率(8/4)(%)	15.6	17.6		14.9	0.7

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年7月	令和6年6月	前月差 (ポイント)	令和5年7月
宮崎県	1.29	1.25	0.04	1.42
全国	1.24	1.23	0.01	1.30

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和4年度	3,891	3,897	4,621	4,742	5,133	4,876	4,482	4,331	4,135	4,070	3,789	3,812
令和5年度	3,922	4,286	4,763	4,963	5,119	4,746	4,597	4,365	3,992	4,198	3,925	3,773
令和6年度	3,989	4,458	4,594	5,245								

(受給者実人員＝失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和6年7月	令和6年6月	令和5年7月	前年同月差 (ポイント)
宮崎	1.23	1.14	1.41	▲ 0.18
延岡	1.31	1.23	1.21	0.10
日向	1.23	1.19	1.16	0.07
都城	1.39	1.33	1.66	▲ 0.27
日南	0.88	0.91	1.05	▲ 0.17
高鍋	1.06	1.05	1.11	▲ 0.05
小林	1.40	1.35	1.24	0.16
県計	1.24	1.18	1.36	▲ 0.12

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年7月	令和6年6月	前月差 (ポイント)	令和5年7月
福岡	1.13	1.13	0.00	1.22
佐賀	1.26	1.28	▲0.02	1.37
長崎	1.19	1.19	0.00	1.19
熊本	1.22	1.22	0.00	1.31
大分	1.31	1.29	0.02	1.41
宮崎	<u>1.29</u>	<u>1.25</u>	0.04	<u>1.42</u>
鹿児島	1.13	1.15	▲0.02	1.21
沖縄	0.97	0.94	0.03	1.06

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和6年7月	令和6年6月	令和5年7月	前年同月 増減率・差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	8,710	9,315	8,566	1.7
2 新規求職申込件数(件)	1,494	1,509	1,425	4.8
3 月間有効求人数 (人)	8,048	8,114	8,963	▲10.2
4 新規求人数 (人)	3,241	2,678	3,437	▲5.7
5 紹介件数 (件)	1,244	1,324	1,229	1.2
6 就職件数 (件)	601	654	583	3.1
7 充足数 (件)	571	610	553	3.3
8 充足率 (%)	17.6%	22.8%	16.1%	1.5

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

県 計		24歳以下	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳以上	合計
新規求職申込件数	令和6年7月	337	708	741	789	757	677	4,009
	令和5年7月	361	709	736	811	761	643	4,021
	前年比	▲6.6%	▲0.1%	0.7%	▲2.7%	▲0.5%	5.3%	▲0.3%
在職者	令和6年7月	98	225	246	234	161	76	1,040
	令和5年7月	112	233	240	227	177	86	1,075
	前年比	▲12.5%	▲3.4%	2.5%	3.1%	▲9.0%	▲11.6%	▲3.3%
離職者	令和6年7月	199	430	446	481	548	563	2,667
	令和5年7月	189	420	441	500	531	509	2,590
	前年比	5.3%	2.4%	1.1%	▲3.8%	3.2%	10.6%	3.0%
事業主都合	令和6年7月	16	47	88	80	124	161	516
	令和5年7月	20	50	70	100	126	156	522
	前年比	▲20.0%	▲6.0%	25.7%	▲20.0%	▲1.6%	3.2%	▲1.1%
自己都合	令和6年7月	179	380	347	385	381	373	2,045
	令和5年7月	166	365	359	384	363	309	1,946
	前年比	7.8%	4.1%	▲3.3%	0.3%	5.0%	20.7%	5.1%
無業者	令和6年7月	40	53	49	74	48	38	302
	令和5年7月	60	56	55	84	53	48	356
	前年比	▲33.3%	▲5.4%	▲10.9%	▲11.9%	▲9.4%	▲20.8%	▲15.2%

\* 一般・・・常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。  
(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

項 目		求 人 状 況				
		令和6年7月	令和6年6月	令和5年7月	前年 同 月 比 (%)	前年 同 月 差
産業別・規模別						
A.B 農、林、漁業		284	172	229	24.0	55
C 鉱業、採石業、砂利採取業		9	8	7	28.6	2
D 建設業		741	793	647	14.5	94
E 製造業		867	851	913	▲5.0	▲46
	食料品製造業	279	226	266	4.9	13
	飲料・たばこ・飼料製造業	96	27	90	6.7	6
	繊維工業	52	55	73	▲28.8	▲21
	木材・木製品製造業	52	90	83	▲37.3	▲31
	家具・装備品製造業	12	6	10	20.0	2
	パルプ・紙・紙加工品製造業	7	10	11	▲36.4	▲4
	印刷・同関連業	30	17	40	▲25.0	▲10
	化学工業	3	11	21	▲85.7	▲18
	石油製品・石炭製品製造業	0	1	0	-	0
	プラスチック製品製造業	33	54	20	65.0	13
	ゴム製品製造業	9	16	8	12.5	1
	窯業・土石製品製造業	30	43	22	36.4	8
	鉄鋼業	0	1	0	-	0
	非鉄金属製造業	1	4	3	▲66.7	▲2
	金属製品製造業	37	56	37	0.0	0
	はん用機械器具製造業	34	58	35	▲2.9	▲1
	生産用機械器具製造業	31	30	15	106.7	16
	業務用機械器具製造業	15	11	17	▲11.8	▲2
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	66	28	59	11.9	7
	電気機械器具製造業	41	57	47	▲12.8	▲6
情報通信機械器具製造業	3	4	2	50.0	1	
輸送用機械器具製造業	23	35	42	▲45.2	▲19	
その他の製造業	13	11	12	8.3	1	
F 電気・ガス・熱供給・水道業		2	7	4	(▲50.0)	(▲2)
G 情報通信業		383	366	643	▲40.4	▲260
H 運輸業、郵便業		425	454	385	(10.4)	(40)
I 卸売業、小売業		1,064	892	1,156	(▲8.0)	(▲92)
J 金融業、保険業		75	62	72	4.2	3
K 不動産業、物品賃貸業		115	95	114	0.9	1
L 学術研究、専門・技術サービス業		121	203	265	▲54.3	▲144
M 宿泊業、飲食サービス業		526	352	512	2.7	14
	宿泊業	97	77	151	▲35.8	▲54
N 生活関連サービス業、娯楽業		230	284	295	▲22.0	▲65
O 教育、学習支援業		192	152	127	51.2	65
P 医療、福祉		2,817	2,739	3,069	(▲8.2)	(▲252)
Q 複合サービス事業		144	49	172	▲16.3	▲28
R サービス業(他に分類されないもの)		1,607	1,310	1,436	(11.9)	(171)
S.T 公務、その他		64	55	89	▲28.1	▲25
合 計		9,666	8,844	10,135	▲4.6	▲469
規 模 別	29人以下	6,263	5,809	6,783	▲7.7	▲520
	30～99人	2,291	1,953	2,155	6.3	136
	100～299人	706	758	777	▲9.1	▲71
	300～499人	241	190	232	3.9	9
	500～999人	152	106	161	▲5.6	▲9
	1,000人以上	13	28	27	▲51.9	▲14

令和6年4月以降については令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分、令和6年3月以前については、平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの。令和6年4月以降の対前年同月比については、産業分類改定による影響のある産業について( )で示している。

# 正社員の有効求人倍率（原数値）の推移

○ 正社員有効求人倍率は、1.10倍と前年同月より0.03ポイント低下。

(倍)

	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
1月	0.43	0.46	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23	1.18
2月	0.44	0.47	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21	1.15
3月	0.43	0.43	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17	1.13
4月	0.39	0.38	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10	1.06
5月	0.39	0.35	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08	1.05
6月	0.38	0.35	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10	1.07
7月	0.38	0.35	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13	1.10
8月	0.41	0.37	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12	
9月	0.41	0.38	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	1.09	
10月	0.41	0.39	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	1.13	
11月	0.44	0.39	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	1.17	
12月	0.45	0.41	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	1.22	

(資料出所) 宮崎労働局集計

※数値は原数値。

※正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

※正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※令和元年は、平成31年1月～4月を含む。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開いた求職者数が含まれている。

## 就業地別の求人数を用いた有効求人倍率（季節調整値）（令和6年7月）

### 「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは

→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 宮崎県の「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」は1.40倍で受理地別の有効求人倍率(1.29倍)より0.11ポイント高い。

		①	②	③	④	⑤	⑥差
		有効求職者数	有効求人数	就業地別 有効求人数	有効求人倍率 ②/①	就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑤-④
令和5年	7月	20,683	29,315	30,486	1.42	1.47	0.05
	8月	20,461	28,654	30,252	1.40	1.48	0.08
	9月	20,709	27,862	29,917	1.35	1.44	0.09
	10月	20,756	27,954	29,947	1.35	1.44	0.09
	11月	20,734	28,363	30,169	1.37	1.46	0.09
	12月	20,888	28,489	30,446	1.36	1.46	0.10
令和6年	1月	20,855	27,832	29,786	1.33	1.43	0.10
	2月	21,084	27,500	29,803	1.30	1.41	0.11
	3月	20,981	27,276	29,479	1.30	1.41	0.11
	4月	20,783	26,908	29,551	1.29	1.42	0.13
	5月	20,923	26,843	29,437	1.28	1.41	0.13
	6月	20,975	26,290	28,980	1.25	1.38	0.13
	7月	20,334	26,223	28,543	1.29	1.40	0.11

(資料出所) 宮崎労働局

※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。

※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。

※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。